

2/1 朝日

NHKはデモ参加者に謝罪を

無職

(三口県 73)

東京五輪を記録する河瀬直美氏らの撮影現場に密着取材した「河瀬直美が見つめた東京五輪」というNHKのBS番組が、取材内容と異なる字幕を付けたことで、大きな問題になっている。五輪公式映画スタッフの島田角栄監督がある男性を撮影しているシーンに、「五輪反対デモに参加している」「実はお金をもうつて動員されていると打ち明けた」との字幕が付けられた。しかし、実際につけられた発言はなされていないことが既に判明している。

この字幕の件で最も名前を毀損する。

れ、あるいは説教中傷にされるのが迷惑を受けたのは、五輪反対の声を上げた人たちである。視聴者に、デモに参加したり抗議活動をしたりするような人たちは、お金貢当のやさん臭い人たちであるとの強い印象を与えたことは想像に難くない。

だが、NHKは映画製作作者や関係者、視聴者におわびすると言うばかりで、五輪反対の声を上げた人々に對し、謝罪することをかたくなに拒んでいる。NHKは速やかにデモ参加者に向けた謝罪を行い、この不祥事が起きた経緯について、詳しく述べて國民に説明をするべきだと思ふ。